

九月読み取りおけいこ④ 高学年

名前 ()

二十一日は地主神社で敬老祭がおこなわれます。清水寺の近所にある地主神社はふだんは縁結びの神様ということで、若い人が多くお参りにやってきました。

しかし、縁結びの神様とともに、長寿の神様といわれる大田大神さまもおまつりされているのだそうです。それで、この日は高齢者の健康とさらなる長寿を祈願する祭がおこなわれるのです。七十才以上の人には「長寿箸」「開運こづち」が授与されるのだそうです。

仏教という四苦とは生老病死です。年をとると、子どもにはなかった苦勞が感じられるようになるのです。目が見えにくくなり、耳が聞こえにくくなり、歯が痛み、足・腰・ひざがおとろえてきます。これは年をとればだれにもおこってきます。あなたも六十年後必ずいろいろなやみを抱えてすごすことになるのです。

さてみなさんのおじいさんおばあさんはお元気でしょうか。ひいじいさんやひいばあさんはご健在でしょうか。そういった方々がもしこの世にいらっしやらなかったらあなたは生まれていませんでした。そういう意味では命の恩人と言ってもいいでしょう。命をくださっただけではありません。おそらく大きな愛もふりそそいでくださったはずです。

さあ、これからはあなたがお返しをする番です。お金のかかることは親のすねをかじる身には無理でしょうがかたたたきとか電話をかけて感謝を言うとかカードをわたすとか何か考えられるはずです。親孝行はもちろんですがおじいさんおばあさん孝行もとても大切な孫のつとめです。敬老の日、お忘れなく！

音読サイン↓

① 何の話ですか？

② 地主神社は一般的には何の神様としてよく知られているのですか？

③ 地主神社の長寿の神様は何という神様ですか？

④ 四苦八苦の四苦とは何のことですか？

⑤ 四苦のうちすでにあなたも感じている苦は何ですか？

⑥ 四苦という考えはなんとという宗教の考えですか？

⑦ 親のすねをかじるとはどういうことですか？辞書で調べてみましょう。

⑧ あっている文に○をつけましょう。

() 年をとると誰でも体のあちこちにガタがくる。

() 若いまま死ぬ年寄りはいない。

() 地主神社では敬老スプーンが配られる。

() おじいさんおばあさん孝行はしなくていい。

⑨ 上の文の感想を四行にまとめましょう。

できれば？

